

マーケットの動き (2020年10月5日～10月9日)

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。

トランプ大統領の新型コロナウイルス感染からの回復期待や、米国の追加経済対策妥結期待の高まりから堅調に推移しました。トランプ大統領が追加経済対策の協議停止を指示したことで下げる局面もありましたが、後日部分的な協議再開を表明したことや、バイデン候補が勝利しても大規模財政政策が実施される可能性が高いとの見方が株価を押し上げました。

投資環境見通し (2020年10月)

国内株式相場は割高感から上値は重い

国内株式相場は、新政権が短期間で発足し経済政策が継続されるとの見方が広がる中、新型コロナウイルスのワクチン・治療薬の開発・実用化に対する期待が支援材料となるほか、相場下落局面においては日銀のETF買いに支えられる展開になるとみえています。ただ消費などの回復ペースは他の先進国諸国に比べ鈍く、企業業績についても下振れ懸念が残ることに加え、割高感もみられることから上値は重いとみえています。

	10月9日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX (東証株価指数)	1,647.38	2.37%	2.61%	16.26%	4.15%
日経平均株価	23,619.69	2.56%	2.55%	22.09%	10.08%

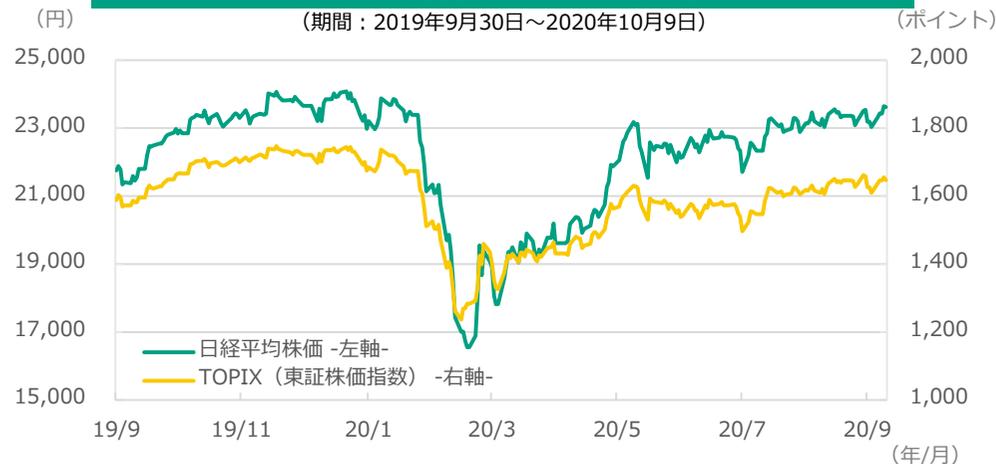
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202010_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し(総合)の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移



TOPIX規模別指数の推移



※2019年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成